

1. 日米株式と円/ドルの推移

<日本株(日経平均)>



<米国株(NYダウ)>



<円/ドル>



(注)チャートは過去1年

	単位	2022/12/31	2023/3/31	2023/4/21	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	26,094.50	28,041.48	28,564.37	30,795.78	2021/9/14	18,858.25	2020/4/22
NYダウ	ドル	33,147.25	33,274.15	33,808.96	36,952.65	2022/1/5	22,789.62	2020/5/14
円/ドル	円	131.12	132.86	134.16	151.95	2022/10/21	102.59	2021/1/6

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

～FRBの利上げ継続観測を背景とする円安ドル高の進行や、米景気減速懸念の後退から上昇～

先週の日本株市場は、日経平均が+70.90円(+0.25%)、TOPIXが+16.34ポイント(+0.81%)となり、FRB(米連邦準備理事会)の利上げ継続観測を背景とする円安ドル高の進行や、米景気減速懸念の後退から上昇しました。業種別で見ると、銀行業、電気・ガス業、保険業などの25業種が上昇した一方、鉱業、石油・石炭製品、精密機器などの8業種が下落しました。週初17日は、先々週末に発表された一連の米経済指標が米景気の急速な減速を示すものではなかったことを受け、5月FOMC(米連邦公開市場委員会)での利上げ継続観測が強まったことを背景に円安ドル高が進行したことなどから、小幅上昇して始めました。翌18日は、前日発表されたニューヨーク連銀製造業景況指数が市場予想を上回ったことを受け、米景気減速懸念が後退したことから一段高となりました。その後インバウンドの堅調な回復などを下支えに底堅く推移しましたが、週末21日は、米電気自動車大手テスラなどの1-3月期決算の低調を受けて前日の米国株市場が下落したことに連れ、下落して引けました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	期間	前回
4月24日	Mon	ドイツ	IFO企業景況感指数	4月	93.3
4月25日	Tue	米国	消費者信頼感指数	4月	104.2
			新築住宅販売件数	3月	640千件
4月26日	Wed	米国	耐久財受注(前月比)	3月	▲1.0%
4月27日	Thu	日本	日銀金融政策決定会合(28日まで)		
		米国	GDP(国内総生産)速報値(前期比年率)	1-3月期	+2.6%
4月28日	Fri	日本	鉱工業生産(前月比)	3月	+4.6%
		欧州	ユーロ圏GDP速報値(前期比)	1-3月期	+0.0%
		ドイツ	CPI(消費者物価指数)(前年比)	4月	+7.4%
		米国	PCE(個人消費支出)物価指数(前年比)	3月	+5.0%

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

～企業業績への警戒感や週末の日銀金融政策決定会合に向けた様子見姿勢から、週後半にかけて弱含む～

今週の日本株市場は、企業業績への警戒感や週末の日銀金融政策決定会合に向けた様子見姿勢から、週後半にかけて弱含むとみえます。今週半ばから日本企業の2022年度本決算発表が本格化しますが、同時に発表される2023年度の期初会社計画について米欧景気の減速懸念などから慎重なものとなる可能性が高く、企業業績への警戒感が意識され株価の重しに働くとみえます。また27-28日には、植田新総裁の下で初となる日銀金融政策決定会合が開催されます。植田新総裁は、先日の就任会見において早期の政策修正を否定する姿勢を示したことから当社では今会合での政策変更は想定していませんが、市場ではYCC(イールドカーブコントロール)政策の修正観測が根強いことから、週後半にかけて様子見姿勢が強まることも株価の上値抑制材料になるとみえます。また今会合において、執行部に対して過去の金融政策の点検・検証が指示された場合には、会合後に次回以降の金融政策修正への思惑が強まり円高が進むことで株価を下押しするとみえます。一方、27日の米国GDP速報値が予想並みとなり米景気の底堅さが再確認されれば、一定の安心感に繋がり株価を下支えするとみえます。その他の注目材料として、日本では28日の鉱工業生産、米国では25日の消費者信頼感指数、28日のPCE物価指数、欧州では28日のGDP速報値、ドイツでは24日のIFO企業景況感指数などが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
Asahi Life Asset Management Co.,Ltd.

URL: <https://www.alamco.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会